

## 議事録要旨

会議名	令和2年度 第2回 稲城市地域公共交通会議
開場日時	令和3年3月12日(金) (書面開催)
出席者及び 欠席者	<p>(委員)</p> <p>鈴木文彦会長、二見信義副会長、依田修委員、小泉裕樹委員、早田俊介委員、露木輝久委員、板垣洋介委員、藤原廣彦委員、進藤直人委員、中川利昭委員、江口恵美委員、城所正男委員、増田幸雄委員、山口真理委員、青木秀二委員、後藤田英俊委員、川崎操委員、牛尾陽一委員、堀田耕一郎委員、四方暁委員、堀越千秋委員、中田薫委員、吉野茂委員、武藤路弘委員、松本葉子委員</p> <p>(事務局)</p> <p>都市建設部長 久家 管理課長 浜中          管理課交通対策係長 森田 管理課交通安全担当係長 本間          管理課交通対策係副係長 城所</p> <p>(欠席者) なし</p>
会議次第	<p>1 議 題</p> <p>(1)小規模コミュニティ交通について…資料1</p> <p>(2) i バスについて</p> <p>①DEコースのダイヤ変更について…資料2-1.2-2</p> <p>②Aコースの経路変更について…資料3-1.3-2.3-3</p> <p>2 報告事項</p> <p>(1) i バス乗降調査結果について…資料4</p> <p>(2)正吉苑前停留所の移設について</p>

### 1. 議 題

#### (1) 小規模コミュニティ交通について

委員 新型コロナウイルスの状況はこの先も不明だが、できるだけ早く実証実験を行ってほしい。

委員 事故時の対応や、責任の所在が明確であればいいと思います。

委員 i バス乗継を条件として無料とあるが、乗り継ぎがない場合はどうするのか。(2件)

事務局 前回の実証実験は買い物支援の目的もあったが、既存の公共交通との競合という問題があった。今回は、交通不便地域から最寄りの i バス停留所を結び、i バスへの乗車を支援するという事で、乗継を条件とした。

委員 下平尾地区の小規模コミュニティ交通の話が進んだ後は、坂浜台方地区の高勝寺坂通りの運行を検討して欲しい。

委員 美望会坂上一向山児童公園が繋がるのはよかった。

委員 iバスに乗り継ぐ人のみを想定しているが、乗継がない人の利用があった場合も人数の把握ができるようにした方が良い。

## 結果

承認する…25人 承認しない…0人

以上により、小規模コミュニティ交通については承認された。

今後、ご意見も参考にしながら、国土交通省、警視庁及び運行事業者などの関係各位や、地元と詳細について調整を行う。

## (2) iバスについて

### ①DEコースのダイヤ変更について

委員 止むを得ないです。

## 結果

承認する…25人 承認しない…0人

以上により、DEコースのダイヤ変更については承認された。

今後、道路の完成後に実車による試験走行などを行い、ダイヤの決定に向けた作業を行う。

### ②Aコースの経路変更について

委員 地元の方の意見を尊重します。(同趣旨意見6件)

委員 案1の方が、廃止バス停数が少ないので良いと思うが、利用者数が気になる。事前のPRをしっかりとやる必要がある。

事務局 案1で廃止される停留所は、①稲城第二中学校前、②若葉総合高校前 の2箇所、両停留所の利用者は、毎年行っている乗降調査では、表のとおりとなっている。コース変更の際は、十分に周知を行っていく。

		平成31年度	令和2年度
稲城第二中学校前	乗車	7	5
	降車	1	3
若葉総合高校前	乗車	0	3
	降車	0	1

委員 コミュニティバスは一般路線バスを補完し、交通空白を埋める役割と考える。案2で廃止されるバス停は一般路線バスがそれなりの頻度で運行しており、コミュニティバスは稲城第二中学校前や若葉総合高校入口を担うことが役割と考える。

委員 駅から遠いルートを通るコースの方が利用が増えると思う。(PCデポ周辺の住民の高齢化)

委員 なぜ、A・B案があるのか不明。学園通りから坂浜平尾線へ右折し、鶴川街道を左折して若葉台駅へ直行するルートの検討(下図参照)はできないか。



事務局 今回作成した2つの案は、停留所の変更や廃止が少なくなるように作成した。提案いただいたルートは、5つの停留所を廃止することになるため、案にはしなかった。

委員 「稲城第二中学校前」「若葉総合高校入口」停留所は家も少なく、あまり需要が無いように思う。

委員 案①だと路線バスとルートがかぶってしまうことと、信号(若葉台入口交差点)が付くとはいえ、右折箇所の土日渋滞が懸念される。

**結果**

案1がよい…19人      案2がよい…4人      どちらでもない…1人  
 会長一任…1人

以上により、Aコースの経路変更につきましては、案1となった。今後、経路変更に向けた準備を進めていく。

## 2. 報告事項

### (1) iバス乗降調査結果について

(意見なし)

### (2) 正吉苑前バス停の移設について

委員 停留所移設は大変良いと思う。特に駐車場入口付近は事故回避になると感じた。

## 3. その他

委員 坂浜地区から市立病院へ行く路線バスが減便されているが、iバスでそれを補うことができないか検討して欲しい。

事務局 現在iバスの増便は困難だが、新百合ヶ丘駅と稲城市立病院を結ぶ路線バスの減便については、市民の皆様からもご要望が寄せられており、バス事業者に対して検討を要請している。

委員 長峰地区から市役所・地域振興プラザ・中央公民館まで、iバスで1時間近くかかるようになった。せめて30分以内にして欲しいという声が多い。

以上